

JCM 設備補助事業 シンポジウム 2018

JCM を通じた
環境インフラ海外展開

- 主催** 環境省、(公財)地球環境センター(GEC)
日時 2018年11月7日(水)
13:30~17:00 (13:00 受付開始)
会場 イノホールカンファレンスセンター
定員 250名(参加費無料・要事前申込)
GEC_JCM サイト: <http://gec.jp/jcm/jp/>

日本国政府では、日本の優れた低炭素技術や製品などを途上国へ普及させることで、日本の温室効果ガス削減目標の達成に活用する二国間クレジット制度(Joint Crediting Mechanism: JCM)を構築・実施しています。

今回のシンポジウムでは、今年度で6年目を迎え、120件超の案件を実施してきた環境省「JCM 設備補助事業」の更なる拡大目標として、政府が戦略的に取り組んでいる環境インフラ海外展開を加速させることをテーマに開催します。基調講演では、環境省および同事業の執行を務める GEC よりこれまでの取組み状況および最近のトレンドについて紹介します。また、成果報告では、インフラ展開を進める実施事業者より実施の背景や経験を報告するとともに、パネルディスカッションにおいて、案件発掘で多くの実績のある事業者をパネリストに迎え、各国の状況を踏まえた事業展開のポイントについて意見交換を行います。

プログラム

(敬称略)

13:30 **開会挨拶**
環境省 大臣官房審議官 小野洋(地球環境局担当)

講演

- 13:35 「二国間クレジット制度(JCM)に関する最新の取組状況」
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 市場メカニズム室 室長補佐 永森一暢
- 13:50 「JCM 設備補助事業のトレンドと今後のインフラ展開支援について」
(公財)地球環境センター(GEC)東京事務所 事業第二グループ グループ長 反後暁 / 他
- 14:10 質疑応答

成果報告: 二国間クレジット制度(JCM)設備補助事業

- 14:15 「スマラン市公共交通バスへの CNG とディーゼル混焼設備導入プロジェクト」
北酸株式会社 / 富山市
- 14:30 「鮮度保持機能付リーファーコンテナを活用した陸路から海路へのモーダルシフト」
株式会社日本クラント / 株式会社 O's&tec
- 14:45 「ベトナムの上水施設への高効率ポンプの導入」
横浜ウォーター株式会社
- 15:00 「配電網へのアモルファス高効率変圧器の導入」
裕幸計装株式会社
- 15:15 質疑応答

パネルディスカッション: JCM パートナー国の現状と案件発掘のポイント

- 15:30 モデレーター:(公財)地球環境センター(GEC) 常務理事 木村祐二
パネリスト:環境省、GEC、OECC、日本工営、パシフィックコンサルタンツ、東京センチュリー
- 16:15 閉会

相談受付・自由交流(~17:00)